



2025年6月10日

東日本旅客鉄道株式会社

新たな夜行特急列車を導入します

～運行を通じて地域の皆さんと新たな観光需要を創出します～

- グループ経営ビジョン「変革 2027」に掲げる「移動を楽しく、快適・便利に」の実現に向け、乗ること自体も目的となるような新たな夜行特急列車を 2027 年春に導入します。
- 今回、E657 系特急型車両 1 編成を全席グリーン車個室タイプの座席に改造することで、夜行など長時間の移動も楽しく快適にご利用いただけます。
- 夜行列車による日常を離れた旅の体験を通じ、鉄道で旅をするワクワクした気持ちを多くのお客さまに思い起こしていただくとともに、運行を通じて JR 東日本エリアの豊かな自然や文化を国内外に発信し、観光の活性化を目指していきます。

新たな夜行特急列車（イメージ）



1. 新たな夜行特急列車の概要

(1) 運行開始時期

2027年春予定

(2) 運行エリア

首都圏エリア～北東北エリアなどを予定

※時期によって運行エリアの変更あり。

(3) 車両

E657系特急型車両 10両 1編成、改造

(4) 座席・定員

全席グリーン車指定席（個室）、120人程度

※個室定員は1～4人を予定

2. 列車デザイン

(1) エクステリアデザイン

車両全体を2色の青が包み込むように、1号車側と10号車側に異なるカラーリングを施しています。1号車側には、夜行列車（ブルートレイン）の記憶を受け継ぐ明るい青「メモリアルブルー」を、10号車側には、真夜中から夜明けへと向かう時の流れを象徴する濃紺「ミッドナイトホライズン」を配しました。2色の青とそれらをつなぐ白いラインによって夜明け前の一瞬の輝き「ブルーモーメント」を描き出し、かつての夜行列車の旅の楽しさを受け継ぎながら、地域の皆さんとともにその地域の新しい未来を切り拓いていくという私たちの意志を込めました。

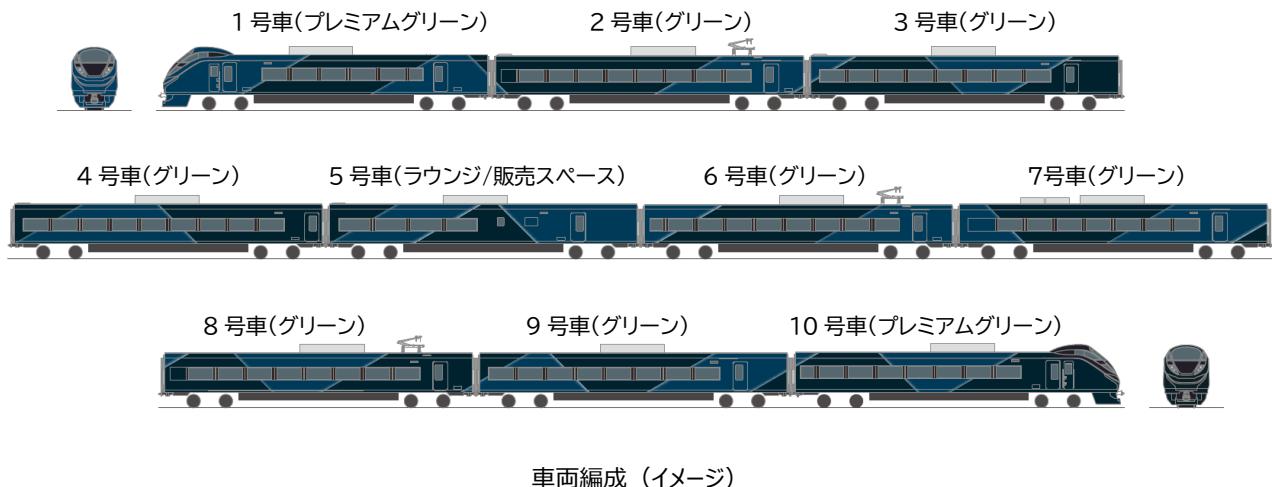
1号車側先頭車



10号車側先頭車



エクステリアデザイン（イメージ）



(2) インテリアデザイン

「シンプルでありながら上質な移動空間」をコンセプトに、プライベートスペースを確保するため全座席グリーン車指定席の個室タイプとします。また、一部座席はより快適にゆったりお過ごしいただけるプレミアムグリーン個室とします。おひとりでのご利用に加え、おふたり以上でのご利用も想定した複数のお部屋タイプとする予定です。その他に、ラウンジスペースや販売スペースの設置なども予定しています。

○ プレミアムグリーン個室（1人用/2人用）



部屋の広がりを感じられるよう、シンプルな形状と配色を採用しています。素材感豊かな塗装面を床から天井まで大胆に使い、プレミアムグリーン個室にふさわしい空間を演出します。靴を脱いで過ごせる室内には広々とした L 字型ソファを配し、座面を組み替えることで、リラックスした姿勢からフルフラットのベッドスタイルまで、自在にお楽しみいただけます。

2人用個室座席使用時（イメージ）

※横になれるフルフラット面の大きさは幅 190 cm × 長さ 200 cm 程度（2人用個室：フラット使用時）

※玄関や荷物置きとして使用可能なスペースあり

○ グリーン個室（1人用/2人用）



1人用個室座席使用時（イメージ）



1人用個室フラット使用時（イメージ）



2人用個室座席使用時（イメージ）

やわらかな丸みを帯びた形状と、表情豊かな素材感を備えた座席は、簡単な操作でフルフラットにでき、長時間の移動も快適に過ごせる上質な空間としています。座席生地は、1人用個室にはひとりでもゆったりくつろげるよう落ち着いた色味を、2人用個室には家族や友人との会話が弾むよう、華やかで親しみやすい配色を採用しています。

※横になれるフルフラット面の大きさは幅 90 cm × 長さ 195 cm 程度（1人用個室：フラット使用時）

※横になれるフルフラット面の大きさは幅 185 cm × 長さ 200 cm 程度（2人用個室：フラット使用時）

○ グリーン個室（4人用）



最大 4人のご家族やご友人同士でご利用いただける、常時フルフラットの個室です。4人が横になってゆったりとお休みいただける広さを備えたシンプルな空間で、お客様にはより自由にお過ごしいただけます。座面が常にフラットなため、小さなお子さまをお連れの方にも安心してご利用いただけます。

※横になれるフルフラット面の大きさは幅 325 cm × 長さ 195 cm 程度

※玄関や荷物置きとして使用可能なスペースあり

注）フルフラット面の大きさはいずれも標準的なサイズの個室の最大寸法を記載しています。個室により若干の差異があります。

○ ラウンジ



車内唯一のオープンスペースとして、開放的でありつつもお客様をやさしく包み込むような落ち着きのある空間としています。旅のひと時をお客さま同士で共有する場として、またグループでご旅行のお客さまの語らいの場として、この列車をご利用のお客さまであればどなたでもご利用いただけるスペースです。

(3) デザイン会社について

エクステリア・インテリアともに株式会社 JR 東日本建築設計がデザインしました。同社は、当社が進める大規模開発、駅舎、オフィスビル、ホテル、そして商業施設などの設計を主に行い、車両デザイン分野においては、「SL ばんえつ物語」など、これまでにも「のってたのしい列車」を含む車両デザインに携わった実績があります。

3. その他

- ・ 運行エリアや運行ダイヤ、ご利用料金、列車名称などについては今後改めてお知らせいたします。
- ・ 車いすをご利用のお客さまにも快適にご利用いただけるよう、6号車に1人用および2人用の車いす対応グリーン個室が計2室あります。
- ・ 今回お知らせしたデザインなどはすべて2025年6月時点の検討イメージです。今後、デザイン検討や車両改造を進めいくうえで変更となる場合があります。